

緑のセンターだより

No.312 令和7年3月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ニオイヒバ

ヒノキ科 クロベ属(ネズコ属) *Thuja occidentalis*

香りのある植物シリーズ、最後はニオイヒバです。ニオイヒバはその名の通り鱗片状の葉をもむと香水のような芳香があり、葉がヒバやヒノキに似ていることから付けられた名で、香水ヒノキと呼ばれることもあります。英名ではノーザンホワイトシーダ - と呼ばれ、アメリカ東北部からカナダの東南部にかけて分布する常緑の高木種で、樹高 20m に達します。触ると良い香りがするので庭園樹として多く植えられており、日本には明治の中頃導入され、特に緯度が自生地に近い東北、北海道に多く植栽されました。刈り込みに強く枯れあがり少なく、防風効果が大きいことなどから生垣や防風垣として公園や校庭などに多く植えられ身近な存在となっています。中でも国有林、道有林などの苗畑の防風垣として植栽され、効果を発揮しましたが、苗木生産が終わり生垣だけが残っているのがあちこちに見られます。



ニオイヒバの防風並木(森林総研)

ニオイヒバには日本産のヒノキと同じくらいの精油(エッセンシャルオイル)が含まれています。これらは抗真菌作用があり、イボや皮膚の感染症治療や利尿、鎮静作用などの薬効成分が含まれており医薬品や化粧品などに利用されています。古くは 16 世紀はじめにフランスの探検隊が北米のセントローレンス川を発見した際、壊血病になった隊員が、現地のインディアンが作ってくれたニオイヒバの枝葉の煎汁を飲んで元気になったといわれ、フランスにニオイヒバを持ち帰ると王様から「生命の木」の名を与えられたと伝えられているそうです。



ニオイヒバ(左)と黄金色のヨーロッパゴ-ルド

ニオイヒバは多くの園芸品種が作出されており、濃い緑色の葉が美しい「スマラフト」は「エメラルド」の名で早くから流通し、葉先が黄金色の葉色が美しい品種「ヨーロッパゴ-ルド」、樹高 1.5m 程の球形樹形になる矮性品種「グロボサ」、樹高 2m くらいで刈り込みに耐え庭植えに人気な「ラインゴルト」は「ラインゴールド」の名で流通するなど、先のコニファーブームにのって多くの庭や公園などに植えられています。ニオイヒバの増殖には、大量に必要な場合は実生で、少ない場合は挿し木が容易で早く大きくなるのでおすすめです。

3月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木花木	整枝・剪定			ナナカマド、コブシ、モクレン等、必要に応じて樹冠内に日が射し込むように剪定。サクラ、ヤマボウシ、ナツツバキ等は必要に応じて早めに剪定する。花芽に注意。
		中低木の雪割り			融雪で起こる雪の沈下によって、下枝が折れたり裂けたりするのを防ぐ。
	果樹	整枝・剪定			ウメ、モモ、リンゴ、ナシ、スモモ、サクランボ等を剪定する（ブドウ、キウイは落葉後の晩秋に行う）。
		病虫害予防			マシン油乳剤（10日後に殺菌剤散布が必要）・石灰硫黄合剤等の散布。各樹種により萌芽時期が若干ズレるので、芽が動き出す前の適期に適量を散布する。朝の風のない時間に散布。
	野菜		播種準備・種まき		野菜の種類に合わせて用土を準備し、種まきトレイに種をまく。種類により発芽温度が異なるので、必要な温度を守る。用土に肥料分は入れない。
室内園芸	花壇		種まき・育苗		インパチェンス・コリウス・サルビア等の一年草の種まき・発芽温度20～25 必要。
	鉢花		植替え		3月下旬になると気温も上がり、根の生長も活発になるので、生育が始まった株から順次植替えを行う。
		花後の管理			アザレア・ツバキ等の他、ゼラニウム・カランコエ等は開花後にひ弱で徒長した新梢や茎が伸びるので、切り戻しを行い整姿する。
		灌水			鉢土の乾燥が早くなるので、乾いたら灌水する。受皿には水を溜めない。
	洋ラン	植替え			コチョウラン、シンビジウム、カトレア等は花後に花茎を切り落とし、植え替える。
		施肥・灌水			新芽・新葉の伸びてきた株には充分に与え、成長を促す。
	サボテン		植替え		シャコバサボテンは10 位の低温に置き、新芽が動いたら植え替えて暖かい場所へ。植替え後の灌水は4～5日過ぎてから、たっぷり。
			灌水		低温にして水を切っていた鉢は暖かいところに移し、徐々に水を与える。
	観葉植物	灌水			各種類とも成長が目立ち、鉢土の乾燥も早まるので、乾いたら灌水。
		置き場所			日差しが強くなり始めるので、半日陰を好む植物はレースのカーテン越し等に移す。



園芸 Q & A

Q 野菜の育ちが悪くなってきましたが連作障害ですか？

A 連作障害の主な原因

連作障害といわれるものは、毎年同じ病気の発生、生理障害、畑の劣化による生育不良などがあり、原因は一つの作物を作り続けたとき、畑の堆肥が分解されて不足し地力が低下したとき、肥料の過剰施用で肥料バランスが崩れたときなどがあります。

連作の場合：一枚の畑に毎年同じ野菜を作り続けると、土に病原菌が増え土壌病害が出やすくなります。

肥料が多い場合：適正量より肥料を多く施用すると肥料バランスが崩れ、野菜に養分の過剰症・欠乏症など生理障害の発生が多くなります。

堆肥不足が原因の場合：堆肥を追加施用しないで連作すると、畑の堆肥は分解して有機物が減るため土は締まり、空気や水の通りが悪くなります。そうすると植物の生育を助ける共生菌が減り、病原菌が増え病気主体の連作障害が多くなります。

* 堆肥を施用しないで、肥料をたくさん施用すると連作障害は早くでます。

対策

多種の野菜を栽培すると肥料もバランス良く吸収され、土中の菌も多様になります。

肥料は適正量を保ち、肥料・土壌菌のバランスを適正に保つようにします。

堆肥を毎年 2kg/m²施用すると、土中の有機物を豊かにし、土壌微生物の種類・量が増え、土はやわらかく空気、水の通りが良くなります。

* 上記の 3 項目を実施すると生理障害、土壌病害の発生は少なくなります。

豊平公園 展示会

ボタニカルアート展
3/18 (火) ~3/30 (日)



ボタニカルアートで札幌の第一人者である福澤レイ先生とさっぽろ植物画同好会の皆さまの作品の展示会を開催します。展示会は今年27回目を迎えます。

植物をあるがままに正確に描いた美しいアートをぜひご堪能ください。

受付窓口では 植物画の一筆箋やクリアファイルの販売もしております。



春の訪れ



雪解けの頃、園内ではスノードロップやフクジュソウが顔を出します。

緑のセンターではエニシダが咲き始め、彩り豊かに春を感じさせます。また、春の暖かい日射しを浴びて、様々な種類の観葉植物たちの、生き生きとした様子をご覧いただけます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

春色が溢れる、百合が原



ハナモモ'照手紅'

マーマレードブッシュ

百合が原緑のセンターでは、凛とした花姿が美しいツバキや、豪華絢爛の洋ランのほか、立体的なフラワーアートのレカンフラワーなど華やぐ展示会が目白押しです。黄色～オレンジ色のグラデーションが美しいマーマレードブッシュや、サクラのような淡い桃色のクレマチス、大輪や八重咲きのハナモモなども開花を進めますが、屋外ではシナマンサクやスノードロップなどの開花をはじめ、春の気配が日々広がっていきます。



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

百合が原公園 展示会

ツバキ展
～古典園芸 道内最大級のコレクション～
2/18 (火) ~3/16 (日)



レカンフラワー展
～立体的なフラワーアート～
3/4 (火) ~3/9 (日)
※最終日は15:00まで



春の洋ラン展
～豪華絢爛！愛好家によるランの展示～
3/11 (火) ~3/16 (日)
※最終日は15:00まで



イベント情報(3月～4月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
有機栽培の土づくり	3月8日(土)	13:30～	300円	40名	受付中
コショウラン植え替え講習会	3月9日(日)	9:00～16:00 完全時間予約制	材料費実費	24名	受付中
アザレアなどの鉢花管理	3月22日(土)	13:30～	300円	40名	3/11(火)～
【バラづくり実践講座】(全4回) ①目的にあったバラ選び	4月5日(土)	10:00～	800円	20名	3/11(火)～
【バラづくり実践講座】(全4回) おまとめコース ①目的にあったバラ選び ②剪定の基本 ③花後の管理と病害虫対策 ④そのバラにあった冬囲い	①4月5日(土) ②4月19日(土) ③6月21日(土) ④9月27日(土)	各回 10:00～	一括 2,800円 ※途中キャンセルの場合、 受講料の返金はありません	先着 10名	3/11(火)～ 4/5(土)まで



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
レカンフラワーを使ったドームづくり	3月9日(日)	10:30～12:00	2,500円	10名	受付中
レカンフラワーを使ったボトルづくり	3月9日(日)	13:30～15:30	2,500円	10名	受付中
洋ランの育て方	3月15日(土)	13:00～14:30	300円	20名	受付中
無農薬で楽しむバラ ①「無農薬で育てられるバラを選ぶ」	4月13日(日)	13:30～15:30	800円	25名	3/11(火)～
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
クリーンアップ北海道 「公園内のごみ拾い」	4月12日(土)	10:00～11:00	無料	なし	3/11(火)～

豊平公園 緑のセンター

アザレアなどの鉢花管理

3/22(土) 13:30～



アザレアやポインセチアなどの鉢花を
来年も花が咲くよう管理していくコツや
植え替え方法を学びます。

百合が原 緑のセンター

洋ランの育て方

3/15(土) 13:00～14:30



洋ラン展の開催期間中に実施します。
 様々な洋ランの育て方について、専門家から
 学んでみませんか？
 お申し込みお問い合わせは百合が原緑のセンターへ